

Newsletter: 日本音韻論学会 (PHSJ)

第 22 巻第 1 号 (通巻 63 号)

2018 年 4 月 23 日

『音韻研究』第 21 号発行

『音韻研究』第 21 号が発行されました。昨年度の会費を今年の 3 月末日までに納付された方には、この Newsletter とともに 1 部お送りしています。ご確認ください。

2017 年度春期研究発表会と音韻論フォーラム 2017 における講演・研究発表の中から、査読を経た研究論文 10 篇、招待講演論文 (学位取得者講演論文を含む) 4 篇、発表要旨 3 篇、合計 17 篇が収められております。

2018 年度春期研究発表会

2018 年度春期研究発表会 (通算第 25 回大会) が下記の通り 6 月 22 日 (金) に大東文化会館にて開催されます (なお 6 月 23 日～24 日には日本言語学会の大会が東京大学本郷キャンパス (東京都文京区) にて行われます)。奮ってご参加下さい。発表会終了後、会員総会が行われますので、併せてご出席下さい。その後、懇親会が予定されています (会費、会場については、当日お知らせいたします)。

日時: 2018年6月22日 (金) 13:00~18:10

会場: 大東文化会館 (1階ホール)

〒175-0083 東京都板橋区徳丸2-4-21

東武練馬駅より徒歩5分

<http://www.daito.ac.jp/access/>

※会場は大東文化大学 板橋キャンパスではありません。ご注意ください。

参加費: 一般会員: 1,000 円、学生会員 500 円、
非会員: 2,000 円、非会員の学生 500 円

問合せ: 桑本裕二 (春期発表会担当理事)

E-mail: kuwamoto@kankyo-u.ac.jp

または、学会事務局

発表の詳細につきましては、別紙プログラムをご覧ください。

音韻論フォーラム 2018

音韻論フォーラム 2018 が以下の予定で開催されます。韓国を含む海外からの招待講演ならびに学位取得者講演と一般研究発表で構成されています。

日時: 2018 年 8 月 27 日 (月) ~ 29 日 (水)

会場: 名古屋大学 東山キャンパス

プログラム等詳細は次号でお知らせします。

フォーラム研究発表募集

音韻論フォーラム 2018 の研究発表を、下記の要領で募集いたします。発表希望の方は奮ってご応募

募ください。プログラム等の情報は 7 月下旬発行予定の Newsletter にてお送りいたします。

本フォーラムでの発表内容は、編集委員会の査読を経て『音韻研究』第 22 号 (2019 年 3 月刊行) に掲載されることとなります。学会誌への掲載という点からも、他学会との重複発表はくれぐれもご遠慮下さい。なお『音韻研究』への掲載は、発表 1 件につき、原則として 8 ページです。

<応募要領>

発表 (論文) テーマ: 音韻論・音声学に関するもの、あるいは音韻論・音声学と他の分野とのインターフェースに関するもの。

使用言語: 日本語または英語。

発表形態: 一般発表またはワークショップ

送付方法: いずれの発表形態の場合も①要旨、②発表者情報を別のシートに記載し、下記の担当理事宛に送信して下さい。

応募件数: 同一発表者による応募は 2 件以内とし、このうち筆頭発表者としては 1 件とする。

I. 一般発表の場合

- ①「要旨」には、タイトルと発表要旨のみを記入する (氏名等は記載しない)。要旨は日本語の場合 2000 字以内、英語の場合 800 語以内とする。別紙に、参照文献一覧を 1 枚以内で示す。
- ②「発表者情報」には、氏名、所属、発表タイトル、メールアドレス、住所、電話番号を記載。

II. ワークショップの場合

- ①「要旨」は、ワークショップ全体に関するものと、各発表者によるものを用意し、代表者を取りまとめ、一括して送信する。各要旨には、タイトルと発表要旨のみ記入する (氏名等は記載しない)。各要旨は日本語の場合は 2000 字以内、英語の場合は 800 語以内とする。要旨各々につき、参照文献一覧を 1 枚以内で示す。
- ②「発表者情報」には、発表者全員の氏名、所属、タイトル、メールアドレス、住所、電話番号を記載。代表者に印をつける。

E メールで PDF ファイルを送信 (PDF ファイルの作成が不可能な場合は、Word ファイルにて送信)。

E メール送信や PDF ファイルでの投稿ができない場合などは、事前に担当理事にご連絡下さい。

書式: A4 サイズに発表時の使用言語で記載。

締め切り: 2018 年 6 月 30 日 (土)

送付・問合せ先: 那須川訓也 (フォーラム担当理事)

E-mail: nasukawa@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

書式を守っていない、あるいは期限に間に合わない応募原稿は無効としますので、ご注意下さい。
7月中旬に発表の可否を通知予定です。

旅費の補助について

本学会では、若手研究者への支援を目的として、非有職者（学生や非常勤講師等）かつ、遠隔地からの発表者を対象に、旅費の補助を行います。春秋研究発表会、音韻論フォーラムいずれの時期も対象で、一人上限国内2万円、海外5万円です。応募者に対する審査と補助額の算定は事務局で行います。該当される方は発表応募時にお知らせ下さい。

『音韻研究』の購入方法

学会からの配布以外に『音韻研究』の購入を希望される会員は、会員特別価格で購入可能です。また、『20周年記念論文集』（2016）や本学会の前身である音韻論研究会編『音韻研究—理論と実践』（1996）についても、特別価格で購入可能です。ともに、ご自身で直接開拓社にお申し込み下さい。その際、送付先、氏名、必要な号の番号、部数とともに、日本音韻論学会の会員であることをお伝え下さい。折り返し、開拓社より出版物と振込用紙が送られることになっております。詳しくは、開拓社にお問い合わせ下さい。

開拓社『音韻研究』係
〒113-0023 東京都文京区向丘1-5-2 水上ビル4F
TEL：03-5842-8900
FAX：03-5842-5560
E-mail：kawata@kaitakusha.co.jp

会費納入のお願い

日本音韻論学会は、会員の皆様からの「会費」により運営されております。会費納入にご協力下さいますよう、お願い申し上げます。

封筒の宛名下にある数字を参考にして、会費を納入願います。印字された数字のうち7,8は、それぞれ2017,2018の各年度の会費が未納であることを意味します。アスタリスクは会費納入済みであること、括弧付きの数字はその年度の会費が不足していることを意味します。また、tはthousandの意味で、[5t]とあれば5,000円会費が未納、または不足していることを意味します。たとえば、「*8[5t]」と印字されていれば、2018年度の会費が未納であり、その総額が5,000円であることを意味します。

年度にかかわらず未納分の会費が納入され次第、当該年度の『音韻研究』を無料で送付しています。

封筒をご確認の上、未納の会費を以下の郵便振り込みで納入していただきますよう、お願いいたします。

郵便振込：
口座番号：00180-6-402077
他行から：ゆうちょ銀行 ○一九（ゼロイチキユウ）店（019）当座 0402077
加入者名：日本音韻論学会

年会費：
維持会員：10,000円
一般会員：5,000円
学生会員：4,000円

「維持会員」は、本会を格別に支援して下さる会員です。年会費1万円を納入することにより、どなたでも維持会員になることができます。ご検討、ご協力をお願い申し上げます。

また、会員情報（住所、所属、連絡先）が変更になった場合は、必ず**事務局 会計**にご連絡下さい（学生会員から一般会員へと身分変更となった場合も必ずご連絡下さい）。連絡されないままにされますと、Newsletterや『音韻研究』等の配布物が正しく配送されませんのでご注意願います。

事務局の異動

2018年度4月より、渡部直也氏（東京大学大学院）が事務局補佐に就任いたしました。任期は2021年3月までの3年間です。

日本音韻論学会事務局

【事務局長（学会所在地）】
西村 康平（いわき明星大学）
〒970-8551 福島県いわき市中央台飯野5-5-1
いわき明星大学 教養学部
TEL：0246-29-7196（直通）
E-mail：kohei.nishimura@iwakimu.ac.jp

【会計担当】
坂本 洋子（獨協医科大学）
〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880
獨協医科大学医学部 語学・人文教育部門
TEL：0282-87-2481（代表）
E-mail：y-saka@dokkyomed.ac.jp

【事務局補佐】
渡部 直也（東京大学大学院）
〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1
東京大学大学院総合文化研究科
言語情報科学専攻
TEL：TEL: 03-5454-6376（代表）
E-mail：n_watabe@phiz.c.u-tokyo.ac.jp